

第3回



主催：守山市、守山市しごとはじめ支援協議会
共催：近畿財務局大津財務事務所
協力：(株)earth kiss、(株)いろあわせ
日時：令和3年11月22日（月）10～12時半
場所：Future lab（滋賀県初のSDGs発信拠点）
目的：行政、商工会議所、地域金融機関、士業らによる意見交換・情報共有の場を提供することによって、起業家支援を推進することを目的として、令和2年より毎年開催

企画背景・ポイント

- 『起業家の集まるまち守山』を掲げる守山市と3回目となる地域・未来ミーティングを共催
- 大津財務事務所がもつネットワーク機能を活用し、支援機関、金融機関など幅広いメンバーが出席
- 複業人材である守山市行政アドバイザーによるパネルディスカッション、参加者全員による自機関での起業に向けた取組をコミットメントする機会を提供

開会挨拶



主催者として、守山市の宮本市長から、「地域・未来ミーティングも今回で3回目。起業家を社会で支えるためには関係機関で連携していく必要があります、このようなイベントを継続して開催している」と地方創生として起業家支援を推進する想いをお話いただきました。

共催者として、近畿財務局の小宮局長から、「近畿財務局も地域経済の活性化や課題解決に向けた取組を進めているところ。本日の意見交換が『起業家の集まるまち守山』に向けての大きな一歩となり、参加した支援機関にとっても新しい気付きを得る機会になれば幸い」と挨拶しました。



これまでの地域・未来ミーティングの振り返り



守山市の担当者から、「この会は起業家支援のために必要なことを、職位や立場に左右されずに意見交換できる場として開催している」との説明があり、これまでの意見交換で出されたアイデアを基に事業化した内容も紹介いただきました。

【過去に出された意見】

- ①クラウドファンディングの応援 → クラウドファンディング利用手数料補助制度を創設
- ②若い世代の起業家教育の推進 → 市内の中・高・大学生を対象とした起業家育成プログラムを実施（もりやまキャリアチャレンジ）

【事業化した内容】

第一部 パネルディスカッション



第一部では、守山市で行政アドバイザーを務めていた複業人材4名（坂口賢司氏、早川延寿氏、吉川賢治氏、田ヶ原恵美氏）によるパネルディスカッショントーク（「起業家から見た守山市」「起業家が集まってくるまち」）を実施しました。

第二部 ①ワーク



第二部の前半では、まず各グループに分かれて『起業家のまち』として守山市が選ばれるために、各組織や組織の中の個人として具体的に何ができるかを意見交換するワークを実施しました。

第二部 ②コミットメント



第二部の後半では、前半のワークを踏まえて、各自が「やり遂げる宣言シート」に記入した内容を全体の前で発表するコミットメントを実施。いずれの機関も実効性の高い内容を宣言しました。

機関・団体	主なコミットメント内容
行政 商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク構築のつなぎ ・複業支援アドバイザー派遣
金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・座談会を定期的に開催 ・成功体験の情報提供活動
土業等	<ul style="list-style-type: none"> ・基金設立のかけあい ・起業支援パッケージの販売
守山市行政アドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> ・市内スタートアップに出資 ・市の広報支援のサポート
その他 (県内企業等)	<ul style="list-style-type: none"> ・学生インターンを雇用 ・学校での起業家教育を推進

閉会挨拶

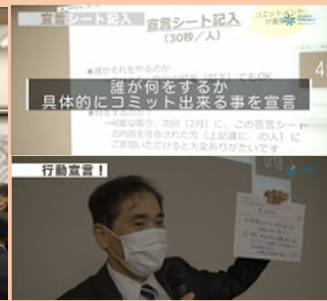
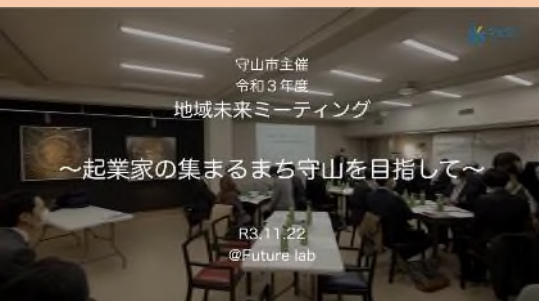


会の終わりには守山商工会議所の大崎会頭から、「本日、起業家支援のために行政、支援機関として各自ができることをコミットメントすることができた。あとは、それを各自が所属に持ち帰って実行していくことが大事」とのお話がありました。

終わりに



大津財務事務所では、今後も地方創生、地域活性化のために、関係機関と連携し、様々な形で取り組んでまいります。



🎬 本シンポジウムの模様を動画でも閲覧いただけます。

○ダイジェスト (約4分)

<https://www.youtube.com/watch?v=7S6imhvChEY>